

日機装(株)

代表取締役社長

甲斐 敏彦 様

ご高覧及び、関連部署の方々へもご回覧いただけますようお願い申し上げます。



# 世界の動向を踏まえた 日本のエネルギー政策と水素の可能性

～水素は普及するのか？脱炭素に資する効果的な使い方とは～

一 講 師 一 公益財団法人自然エネルギー財団  
気候変動グループ 上級研究員 石原 寿和 氏

日 時 2025年12月10日(水) 午後1時30～3時30分  
受講方法 会場受講/ライブ配信/アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)  
会 場 紀尾井フォーラム 東京都千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート1F

世界では、発電分野における再エネの導入拡大による電源の脱炭素化が急速に進む中、電化では対応できない産業分野の熱利用を中心に、水素への期待が高まっている。また、日本では水素社会推進法が成立し、水素調達と拠点整備のための大規模な支援事業が動き出した。一方、世界では先行していた欧州での減速、米国における政策転換など、その実現には不透明な状況も発生している。

このような世界の動向を踏まえ、日本のエネルギー政策における水素の位置づけと役割について、その課題を踏まえた上で、今後の可能性を展望する。

1. 日本のエネルギー政策における水素の位置づけ  
(1)水素基本戦略 (2)第7次エネルギー基本計画 (3)水素社会推進法
2. 海外の動向  
(1)水素製造 (2)水素利用 (3)各国の状況(欧州、米国)
3. 日本の水素の可能性  
(1)水素調達(輸入、国産) (2)水素利用(発電、産業、運輸) (3)派生燃料(アンモニア、合成メタン)
4. 課題と対応  
(1)調達コスト(製造、輸送) (2)環境適合性(GHG 排出量)
5. まとめと展望  
(1)繰り返し訪れる水素の波 (2)着実に進めるには
6. 質疑応答/名刺交換

- 受講料 各受講方法 1名につき 34,100円(税込) 同一のお申込フォームよりお申込の場合、2人目以降 27,500円(税込)  
※会場又はライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金11,000円(税込)で承ります。
- お申込方法 二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。折り返し受講証、請求書、会場地図(会場受講のみ)をメール(PDF)にてお送りいたします。お申込み後、3営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。(セミナー会場にて受講される方は、受講証画面を提示、もしくはプリントアウトしてご持参ください)※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。
- お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

セミナーへのご要望、ご質問をお受けしております。可能な限り講義に盛り込んでいただきますのでお申込フォームの質問欄をご活用ください。  
■ライブ配信について <1>Zoom にてライブ配信致します。 <2>お申込時のメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までに お送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加ください。  
■アーカイブ配信について <1>Vimeo にて配信致します。 <2>お申込時のメールアドレスへ視聴用 URL をご用意ができれば、開催日より3～5営業日後を目安にお送り致します。 <3>動画は公開日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

貴社名			
所在地	〒 <input type="text"/> ○印をお付けください (ご自宅・お勤め先)		
いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ□をお入れ下さい。)			
<input type="checkbox"/> 会場受講	<input type="checkbox"/> ライブ配信	<input type="checkbox"/> アーカイブ配信	
フリガナ 氏 名	所属部署・役職		
TEL	( ) -	FAX	( ) -
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。		

■主催 株式会社 新社会システム総合研究所 お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 サイマックス西新橋ビル4階 Tel:03-5532-8850

※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。

25569-E

PS45024Q CP00034F